

# ようこそ 若狭国吉城 歴史資料館へ。

## 【国吉城と佐柿の歴史】

弘治2年(1556)、若狭国守護大名武田氏の家臣である、粟屋越中守勝久は、三方郡佐柿の城山に国吉城を築きました。永禄6年(1563)、越前朝倉氏の軍勢が攻め寄せましたが、見事撃退し、以後10年に渡って守りました。

元亀元年(1570)、織田信長の軍勢が入城し、ここ国吉城から越前攻めに向かいました。

天正11年(1583)、国吉城主となった豊臣秀吉の家臣、木村常陸介定光は、城の改修と町の整備に着手し、天正14年(1586)、佐柿の町を開きました。

江戸時代に入り、寛永11年(1634)に小浜城主となった酒井忠勝は、国吉城に替わって新たに町奉行所をつくり、三方郡と佐柿の町を治めました。城下町佐柿は、丹後街道の宿場町として繁栄しました。幕末には、水戸浪士の一部が准藩士屋敷に収容されました。



**開館時間** 午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで  
冬期(12月～3月)…午前10時～午後4時30分  
※入館は午後4時まで

**入館料** 一般100円/小人50円(中学生以下)  
※団体割引20名様以上

**休館日** 毎週月曜日 ※月曜日が休日の場合はその翌日  
休日の翌日  
年末年始(12月29日～1月3日)  
※その他、臨時休館あり

**交通案内**

- ◇JR利用(美浜駅下車)
  - ・国道27号を敦賀方面へ徒歩25分
  - ・敦賀行きバス「佐柿口」下車徒歩5分
  - ・美浜コミュニティバス「佐柿」下車徒歩3分
- ◇車利用(国道27号)
  - ・敦賀より約20分 ・小浜より約40分
- ◇車利用(舞鶴若狭自動車道)
  - ・若狭美浜ICより約5分

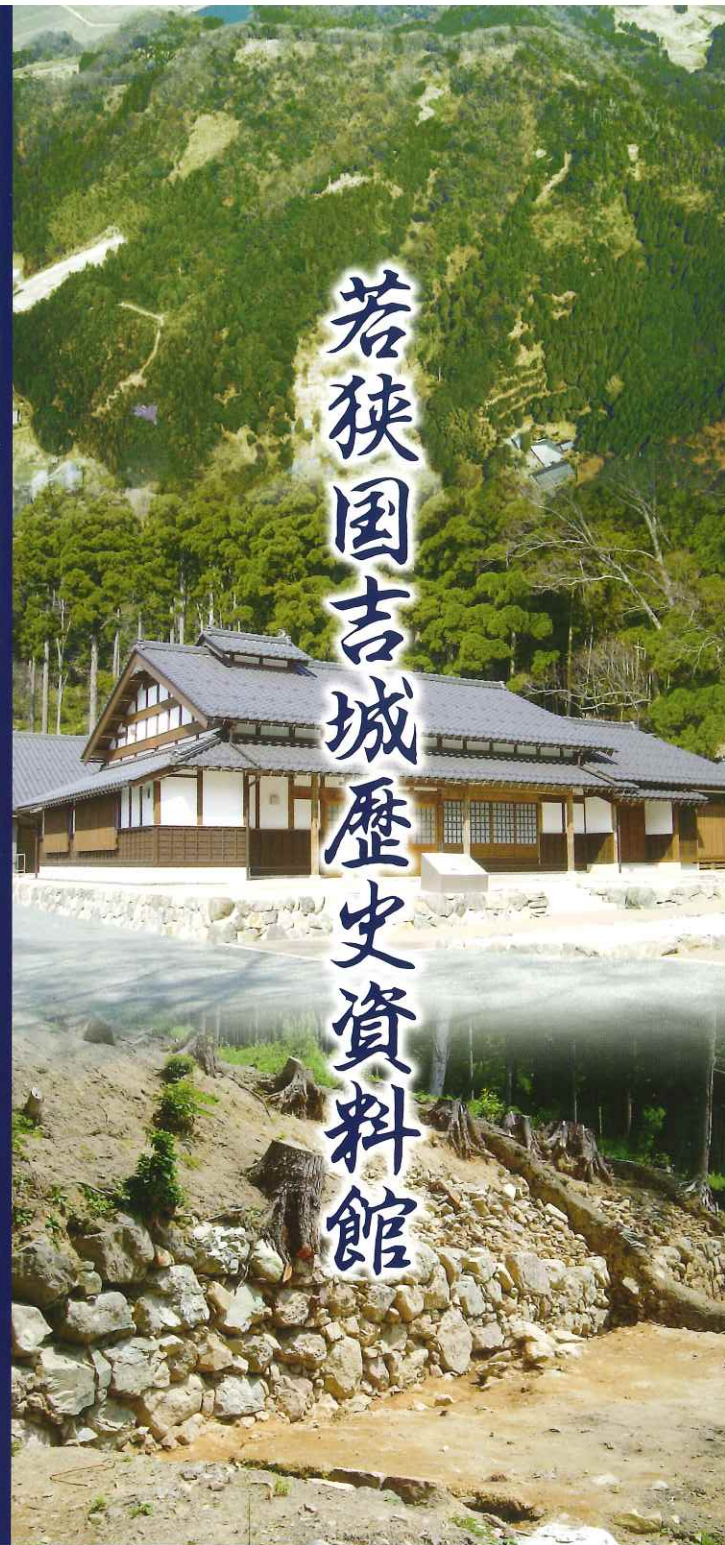
## 若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿25-2  
TEL.0770-32-0050 FAX.0770-32-0057

### 資料館 概要

場所：佐柿町奉行所跡  
建物：木造・鉄骨造平家建 624.09 m<sup>2</sup>  
登録：旧田辺半太夫家住宅(木造棟、259 m<sup>2</sup>)  
平成30年3月27日、国登録有形文化財(建物等)に登録

# 若狭国吉城歴史資料館







佐柿村絵図 (大図) とエントランスホール

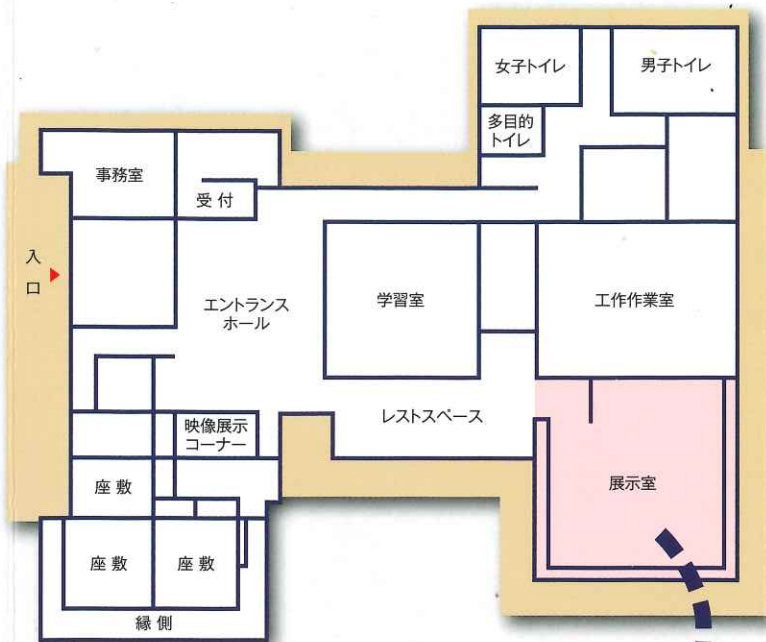


映像展示コーナー



旧田辺邸座敷 (佐柿町奉行所遺構)

館内のご案内 Guidance in the building



展示室

展示室では、解説パネルや史資料で国吉城と佐柿の450年に及ぶ歴史をご紹介します。



展示室 一国吉城と佐柿の450年

国吉城の時代 ~難攻不落の堅城~

国吉城の築城／朝倉勢との激闘／織田信長の入城／安土桃山時代の国吉城／『若州三方郡佐柿国吉籠城記』をはじめ籠城記の諸本／歴代の城主・城代ゆかりの古文書／国吉籠城戦に縁の深い地侍の甲冑／発掘調査出土品

佐柿の繁栄 ~太平の時代~

関ヶ原の戦いの後に若狭国主となった京極氏／譜代大名酒井氏と佐柿／『佐柿町初之覚』をはじめとする佐柿に関する古文書／町奉行所跡発掘調査の出土品

郷土の歴史と共に ~歴史と自然があふれる町~

幕末・近現代の佐柿／国吉城址の史跡整備について／粟屋勝久が一乗谷から持ち帰り、寄進したと伝わる品々／国吉城址と佐柿の周辺地形模型 (1:800)